

サステイナブルツーリズム国際認証制度の 日本導入・普及について

〒116-0013
東京都荒川区西日暮里5-38-5
電話:03-5834-7966
E-mail:desk@ecotourism-center.jp
http://ecocen.jp/



フロントランナー助成

4年目

知識の提供・普及啓発



3市長と宣言書署名式

島原半島フォーラム	162人
東京セミナー	40人
今年度計画の達成度	95%
活動の全体目標に対する達成度	80%

苦労した点と工夫した点



■ 苦労した点

島原半島での地域セミナーとフォーラムを開催したが、開催時期と会場が参加しにくいこともあり、集客に苦労した。

■ 工夫した点

当センターのネットワークやSNSを利用して広報した。また、記者クラブや関連団体などへも広報協力を依頼した。

課題

日本でのサステイナブル・ツーリズムへの関心は低く、社会的な認知も進んでいない。原因には「サステイナブル」に対する喫緊度の低さ、関心の少なさがあるとうかがえる。

目標

観光地域づくりにおいて、世界的潮流であるサステイナブル・ツーリズムの考え方や対策が取り込まれ、この事業で手掛けたモデルが指針となり、アジアを牽引する立場となる。

活動内容と成果

● コアメンバー会議の開催(4回)。● 長崎県島原半島をモデルとした、国際認証取得に向けた調査と、地域へのフォロー。● 国内の優良事例を集めた事例集のとりまとめ(6件)。● 国際認証トレーニングプログラムの実施

(1回)。● GSTC(Global Sustainable Tourism Council) Reviewに認定されているGreen Destinationsの基準資料の翻訳。● 岩手県釜石市での認証取得へ向けてサポート。● 日本観光振興協会と認証制度実現に向けての検討。● 日本サステイナブル・ラベル協会との認証制度実現に向けての検討。● 国土交通政策研究所、観光庁、環境省への情報提供。



エコスカーション(小浜ハイナリー見学)

今後の展望

社会的にもサステイナブル・ツーリズムへの関心が高まっているため、開催予定の東京フォーラムに注力する。UNWTO(世界観光機関)や日本観光振興協会、国土交通政策研究所等、影響力の大きな組織と、さらなる展開を目指す。